CATO

公益社団法人医療系大学間共用試験実施評価機構

Newsletter

2026/11

No.7

平素より 公益社団法人医療系大学間共用試験実施評価機構（以下、CATO）の活動にご理解賜り、ありがとうございます。CATO の活動を多くの方に知っていただきたく、この度、Newsletter 第 7 号を発刊いたしました。

CATO は８２の医科大学・医学部、２９の歯科大学・歯学部に支えられている組織です。今後とも引き続きお力添えの程、よろしくお願い申し上げます。

Headline

◆CATO 理事 就任のご挨拶
◆医学系・歯学系 全国規模の説明会・講習会のご報告(２０２６年8月～２０２６年１０月)
◆財務状況のご報告(１０月末までの実績)
◆クラウドファンディングでの常設寄付の募集を開始いたしました。

◆CATO 理事 就任のご挨拶



理事　伊藤 彰一

この度、公益職務を担う本機構の理事を拝命いたしました。身の引き締まる思いとともに、その重責を痛感しております。

これまで私は、主に医学生の OSCE に関する諸活動に携わり、実践的な臨床能力評価の確立と充実に努めて参りました。今後はその経験を礎に、医学生および歯学生を対象とした OSCE や CBT 全般の質的向上と、公平・公正かつ安定的な運用に向けて一層邁進する所存です。

さらに、CBT や OSCE といった既存の評価フォーマットの充実に留まることなく、医療者教育における「学習者評価」の本質を広く見据え、学生が確かな成長を実感できる評価システムのあり方についても考えを深めて参りたいと考えております。

会員大学の諸先生方、関係各位のご指導とご鞭撻を賜りながら、良き医療人の育成に寄与できるよう力を尽くして参ります。何卒よろしくお願い申し上げます。



理事　福井 みどり

　このたび、齋藤宣彦先生のご推薦を賜り、理事を拝命いたしました。私は一般財団法人ライフ・プランニング・センターにおいて、2004年度より22年間にわたり模擬患者ボランティアの養成に携わってまいりました。欧米では1960年代から模擬患者を活用した医学教育が行われていますが、わが国では2004年度当時、模擬患者を活用した医学教育を実施している大学は全国でも数校に限られていました。しかし、2023年度に臨床実習前OSCEの公的化を契機に、模擬患者の養成と活用は全国的に大きく広がりました。

　私自身も2023年度より認定標準模擬患者小委員会の委員を務めておりますが、委員長の藤倉輝道先生をはじめ、医学教育に携わる諸先生方が、熱意と根気をもって丁寧に認定標準模擬患者の養成に取り組まれている姿に感銘を受けております。

　質の高いOSCEを支えるCATOの理事として微力ながら今後も尽力してまいりたいと存じます。今後ともご指導、ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。



理事　石井 優

　この度、全国医学部長病院長会議会長として、医療系大学間共用試験実施評価機構（CATO）の理事を拝命いたしました。CATO は、全国の医学部・歯学部と関係者の皆様の長年にわたるご尽力により、我が国の医学・歯学教育の質保証に重要な役割を果たしてこられました。共用試験が公的試験として位置づけられたことは、その大きな成果であり、今後のさらなる発展を期待しております。一方、全国の医学部では、医療の高度化や教育内容の多様化に加え、教員の教育・研究・診療にかかる負担の増大など、さまざまな課題に直面しています。共用試験の信頼性と質を一層高めていくことは重要ですが、そのために各大学の教育現場に過度な負担が生じることのないよう、制度の効率化や合理化を進め、持続可能な仕組みを構築していくことも不可欠と考えます。

　全国医学部長病院長会議は、全国 82 大学の医学部・大学病院を代表する立場にあります。その責務を踏まえ、各大学の現場の声を丁寧に汲み取り、CATO と大学との橋渡し役を果たしながら、教育の質保証と現場の負担軽減を両立する制度の発展に微力ながら貢献してまいりたいと存じます。関係の皆様のご指導とご協力をよろしくお願い申し上げます。

◆ 医学系･歯学系 全国規模の説明会･講習会のご報告(２０２６年8月～２０２６年１０月)

医学系

･8月５日（水）

医学生共用試験OSCE機構派遣監督者認定講習会をオンラインで開催したところ、２８名が受講されました。

･8月２８日（金）

医学生共用試験CBT機構派遣監督者認定講習会をCATO６F会議室で開催したところ、２６名が受講されました。

･9月２７日（日）

医学生共用試験臨床実習後 OSCEの評価者認定講習会を札幌医科大学の施設を拝借して開催しました。受講者は北海道、東北地方の大学や臨床研修病院のほか、名古屋、島根から合計５３名が参加されました。会場を拝借させていただいた札幌医科大学に御礼申し上げます。



･9月２７日（日）

CATO 主催の今年度第１回目の医学生共用試験臨床実習前 OSCE の追再試験を、杏林大学を拝借して実施しました。６大学から３１名の受験学生が参加し、運営委員、 課題責任者、機構派遣監督者、評価者等、８０名の協力のもと、厳正な OSCE を実施しました。施設を拝借させていただいた杏林大学に御礼申し上げます。

･１０月１８日（日）

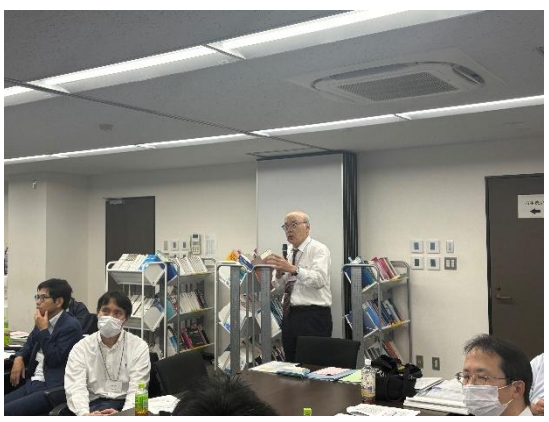
CATO主催の今年度第２回目の医学生共用試験臨床実習前OSCEの追再試験を、東京慈恵会医科大学を拝借して実施しました。１２大学から３３名の受験学生が参加し、運営委員、 課題責任者、機構派遣監督者、評価者等、７４名の協力のもと、厳正なOSCEを実施しました。施設を拝借させていただいた東京慈恵会医科大学に御礼申し上げます。





・**１０月２３日（金）～２４日（土）**
　今年度最後の医学生共用試験 CBT タイプ A ブラッシュアップの作業が CATO６F 会議室で行われ、全国から延べ８４ 名の委員の先生方にお集まりいただきました。





歯学系

・**8月２９日（土）**
　歯学生共用試験臨床実習前 OSCE 評価者認定講習会を神奈川歯科大学の会場を拝借して開催したところ、９３名が受講されました。会場を拝借くださいました神奈川歯科大学に御礼申し上げます。

・**9月１３日（日）**
　歯学生共用試験臨床実習前 OSCE 評価者認定講習会を松本歯科大学の会場を拝借して開催したところ、７５名が受講されました。会場を拝借くださいました松本歯科大学に御礼申し上げます。

・**9月１９日（土）**
　歯学生共用試験臨床実習前 OSCE 標準模擬患者認定者講習会を神奈川歯科大学の会場を拝借して開催したところ、７名が受講されました。会場を拝借くださいました神奈川歯科大学に御礼申し上げます。

・**9月２６日（土）**
　歯学生共用試験臨床実習前 OSCE 評価者認定講習会を九州大学の会場を拝借して開催したところ、５２名が受講されました。会場を拝借くださいました九州大学に御礼申し上げます。

・**１０月１３日（火）～２３日（金）**
　歯学生共用試験 CBT 実施責任者認定講習会をオンラインで開催したところ、４９名が受講されました。

・**１０月１４日（水）～１６日（金）**
　歯学生共用試験 CBT ブラッシュアップ作業が CATO６F 会議室で行われ、全国から延べ６３名の委員の先生方にお集まりいただきました。





◆財務状況のご報告

令和７・８年度収支状況比較（10 月末までの実績）

（単位：千円）

科　目　等		令和７年度	令和８年度	増・△減
収入	会　　費	307,462	307,882	420
	受　験　料	553,362	564,657	11,295
	補　助　金	0	0	0
	そ　の　他	182	205	23
	収入計　A	861,006	872,744	11,738
支出	人　件　費	142,032	142,413	381
	旅費交通費	82,700	69,168	△ 13,532
	通信運搬費	61,775	55,218	△ 6,558
	消 耗 品 費	13,784	15,297	1,513
	印刷製本費	3,369	3,223	△ 146
	賃　借　料	48,250	43,814	△ 4,436
	諸　謝　金	53,952	43,478	△ 10,474
	委　託　費	8,065	11,232	3,168
	保　守　料	325	306	△ 19
	そ　の　他	94,784	98,401	3,617
	支出計　B	509,035	482,551	△ 26,484
収　支　（A-B）		351,971	390,193	38,222

※　補助金事業を含む。

◆クラウドファンディングでの常設寄付の募集を開始いたしました。

CATO は、共用試験を実施することが厚労省から付託されており、毎年 1 万人の医学生と歯学生の試験を実施しております。このような全国的な試験を実施し、成績を管理するには多額の経費が必要です。現在、会員大学の会費に加えて、国からの補助金によって運営されていますが、国の財政が厳しい中、予算の獲得は容易ではありません。 是非、ご支援の程、何卒宜しくお願い申し上げます。

https://readyfor.jp/projects/174809

※常設寄付では、①毎月５００円のご支援②毎月１,０００円のご支援③単発３,０００円から今回のみのご支援をくださる方を募らせていただいております。（お支払い方法はクレジットカードのみです。）

また、引き続き、賛助会員様・ご寄附者様も募集しております。お申込み方法は２パターンございますので、ご確認の上、ご支援について、ご検討の程、宜しくお願い申し上げます。

①以下 URL の下部の【お問合せフォーム】の中にございます【賛助会員の申込】または、【寄附金の申込】にご入力いただき、お送りください。

https://www.cato.or.jp/access.html

②以下 URL より、【賛助会員入会申込書】または、【寄附申込書】をダウンロードし、メール、FAX または郵送のいずれかでお送りください。

【賛助会員入会申込書】
https://www.cato.or.jp/support/supportingmember/index.html

【寄附申込書】
https://www.cato.or.jp/support/donation/index.html

お問い合わせ先

公益社団法人医療系大学間共用試験実施評価機構（CATO）事務局企画部

〒113-0034 東京都文京区湯島1-9-15 御茶ノ水 HY ビル7F

E-mail: kikaku@cato.or.jp

公益社団法人医療系大学間共用試験実施評価機構

CATO（Common Achievement Tests Organization）

〒113-0034 東京都文京区湯島 1-9-15 御茶ノ水 HY ビル 7F

E-mail： kikaku@cato.or.jp
URL：https://www.cato.or.jp/

【編 集】
CATO 事務局企画部

【発 行】
令和８年１１月

◆ ご意見・ご要望に関して

このニュースレターでご意見やお気づきの点などございましたら、お聞かせください。

CATO 事務局企画部：kikaku@cato.or.jp